



○○市議会議員
【○○区選出】

にほん政助

プロファイール Nihon Seisuke - Profile.

▼略歴

昭和五一年 市立千葉高等学校卒業
昭和五七年 ○○市立大学商学部卒業

平成二年 税理士登録
にほん税務会計事務所開設

平成一五年 ○○県税理士会○○東支部支部長

平成一九年 ○○市議会議員【○○区選出】
初当選

平成二三年 ○○市議会議員【○○区選出】
当選(二期目)

▼略歴

総務委員会委員長／○○市消防団中央方面
隊長／○○市視覚障害者協会顧問／○○市
母子寡婦福祉会顧問／少年野球チーム○○市
マリナーズ顧問／○○市廃棄物リサイクル
事業協同組合顧問／○○市再資源化事業協
同組合顧問／○○地区部会顧問／○○小学校
地区スポーツ振興会顧問／○○2丁目子ども会会長

昨年の12月16日の衆議院選挙で、3年3ヶ月もの長期間続いた民主党政権が終わり、自公政権が復活しました。そして第2次安倍内閣が誕生し、期待感から株価上昇と円安へと動き始め、見る見るうちに日経平均株価は1万円台を回復し、今や1万2千円台となり、円も1ドル95円となりました。

金融緩和、財政出動、成長戦略の3本の矢によるアベノミクス効果により、必ずや長引くデフレから脱却し、景気の回復と経済の成長を実現することを大いに期待しております。また、TPPの交渉参加も断固たる決意で臨み、自由貿易の推進で力強い経済成長を達成することを目標に掲げており、成長戦略

早春の候、皆様お変わりございませんか。よつやく寒さも少し衰えはじめ、花のつぼみの膨らみに心躍ります。

ご挨拶申し上げます。

支持率が70%超となつたことは、国民が大いに期待しているわけですから、必ずや結果を出すように願っております。

そして、7月の参議院選挙では自公で過半数を獲得し、ねじれ現象を解消し真の意味で政権奪還を実現し、長期安定政権により、経済の活性化、震災復興の推進、力強い外交・安全保障の確立、教育の再生を断固たる決意で実行していただくことを切に願っております。

平成二〇〇〇市議会議員(○○区選出)
にほん政助

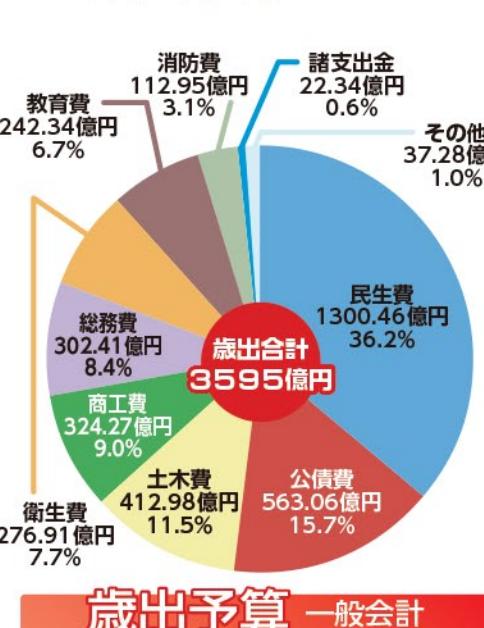
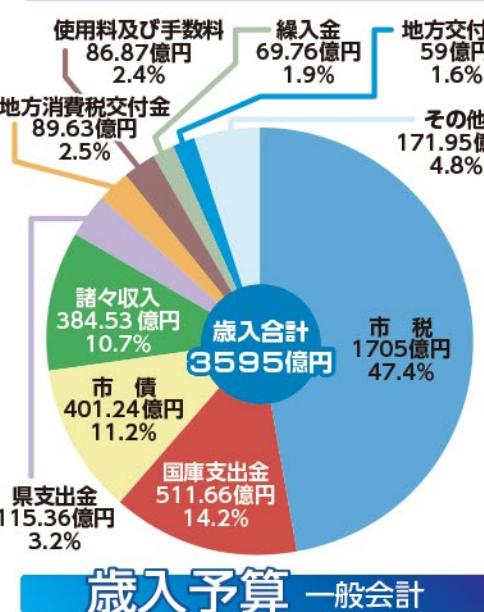
○○市議会定例会 平成二五年第一回 平成二五年度予算が可決しました

公会計改革の予算要望が実現

3月15日の採決により、○○市長の任期4年間の最後の25年度予算が賛成多数で可決されました。内容は、一般会計で3,595億円で、前年度比1.7%の63億4,000万円減。企業会計を含む特別会計は、総額3,891億7,000万円で、前年度比0.4%の16億5,400万円増となり、全会計を合わせた規模では、7,486億7,000万円で前年度比0.6%の46億8,600万円減となつております。

一般会計の財政構造としては、自主財源である諸収入や市税が2.9%減となり、一方依存財源である国庫支出金や市債が0.5%増となつております。

歳出については、依然として生活保護費が増額となり、合わせて障害者介護給付等事業費などの扶助費が増額となりました。特別会計においては、国民健康保険事業会計や介護保険事業会計が増額となりました。また、地方債については、全会計を合わせた、平成25年度末現在の見込額は、1兆620億円で、前年比と比べ120億円の減となつており、平成25年度の発行予定額は、935億円で、前年度比42億円の減となつております。



平成25年度予算において、私が2年前から財政当局に要望していた、「事業別行政コスト計算書」作成システム導入のための予算が1,200万円づきました。眞の行政改革を実施するためには、どのような事業にどのような税金の使われ方がされているのかを明らかにしなければ、税金の無駄遣いを無くすことはできません。そのためのシステム整備が事業別行政コスト計算書作成システムの整備であります。信頼できる資産債務改革を実施するには「基準モデル」によらなければなりません。平成2

0年第1回定例会において、○○市の基準モデル採用を提案しましたが、政令市の中で現在基準モデルを採用しているのは、○○市、○○市、○○市と○○市だけです。この中で、事業別行政コスト計算書を整備しているところはまだ試験的に事業別行政コスト計算書を作成し、2015年度決算において本格的に整備する予定であります。更には、施設ごとの税金の使われ方を明らかにするために、施設別の行政コスト計算書の整備へとステップアップして行かなければなりません。それに伴い、財務会計システムの整備も必要になります。

今後も、「税金の無駄使いは許さない」との信念のもと、市民の皆さんから預かった税金の使われ方をよりわかりやすく明らかにするため公会計改革に取り組んでまいります。